

阿部洋一

(あべ よういち)



まこらの泥臭くも幻想的な空
気感に酔ってみてください。と
ても居心地の良い気分にな
れると思います。

Cover Design: studioTiara



漫画 阿部洋一 原作 平野俊貴 植竹須美男

FANG COMICS 少女奇談 まくら 1 原作 平野俊貴 植竹須美男 漫画 阿部洋一



ISBN978-4-8458-3612-3

C9979 ¥533E



雑誌50438-35

リイド社

定価: 560円 本体533円 ⑤

母と二人穏やかな日々を送
っていた少女まくら。あ
る日まくらが学校から帰
ると、母が忽然とその姿
を消してしまっていた。
必死に母を捜すまくら。
そんな彼女の前に現れた
のは、優しい母ではなく
恐ろしい妖怪だった!

ファンクコミック入野発売中!!

レイスイーパー ①

加野内成美

フル◇フル ①

小暮ゆき

少女奇談 まくら ①

阿部洋一 原作/平野俊貴・植竹須美男

RUN!! ①

近藤こうじ

エルヴァンディアストーリー ①

森本尚司 原作/いしぎひでゆき

ファンク

月刊少年ファンク
毎月19日発売

●リイド社ホームページアドレス
<http://www.leed.co.jp>

●リイド社携帯対応サイト
<http://www.leed.com>

弊社の書籍は左記から
でもご注文頂けます。

漫画

阿部洋一

原作

平野俊貴
植竹須美男



少女奇談
毒25
1

少女奇譚 まこら

①

もくじ

第1話 鏡地獄

3

第2話 狸囃子(前編)

75

第3話 狸囃子(後編)

119

第1話 鏡地獄

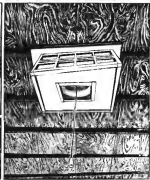
この世は裏表あり
昼と夜
陰と陽
聖と俗

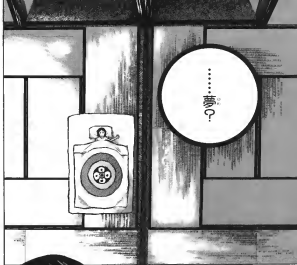
決して離れぬ
二つを合わせて
一つとなりしモノ…
これはその間の物語
黄昏の世の物語



第1話 鏡地獄











不思議な家に
住んでいます



この家は全てをやってくれます



何故か
床は磨かれ



食事が
できている



庭には
いつの間にか
洗濯物が干され



誰もいないはずなのに

ここはなんでもある家です



どれだけ高いのか
何処に何があるのか
よくわからない

歩いていると
いつの間にか
行きたい部屋に
着いている

只鏡だけが
ありません



物心ついたときからずっと
それが当たり前でした



それがふその家にはない
特別な事なのだと思っていたのは



学校に行くことが
当たり前になっていた



おはよう
……お母さん



おはよう

ここに居るのは
私と…母と…
そして

見ても
聞かなくても
ただ感じられる
何か

どうしたの？

誰でもない
何か……

なんだか
左眼がね

痛むの？

ううん
なんか
変なものが入ってる
ような感じ

学校休み？

大丈夫
もう
なんとも
ないから

きっと
変な夢
見たせい

……後は
よく覚えてない

変な夢？

うん
なんだか黒い雲の
中から大きな目が
出てきて……

ちょっと
見せてちょうだい

……

平気

ホント
だよ

いい？

お田さんは優しいです

いつも優しいです

只の一度はつて
面を上げて叱られた
覚えはありません

私は間違ってたかも知
れませんが悪いなとお
もいます

コトッ

ただ
困った顔を
するだけです…

そしてそれが
たまらなく胸に
こたえます

…なんだか私まで
泣きたくなるくらいに

どうして
私ん家は
何処の家とも
違うの？

どうして
誰も訪ねて
来ないの？

どうして……

お父さんが
いないの？

いつだったか…
そうお母さんに
聞いたことが
ありました



お田さんは言った



「その話は
今は言えないの

あなたがもう少し
大きくなってから
話してあげる」

そして私の事を
強く強く
抱きしめてくれた



その時 私は思いました

お田さんがそう言うなら
きっとそれが正しい

お田さんが話してくれるまで
待とうと

お田さんは
いつだって優しいから





何もかもが淡々と繰り返されるこの家

ずっと薄暗がりの中を

何処までも
歩いてるような
この家の毎日の中



ただひとつの
確かなこと
だから





膝の上で
本を読んで
くれたこと



さつぷり
暖をきかせた
ホットケーキを
焼いてくれたこと

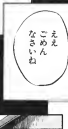


その一つ一つが
私の中で消えることなく
暖かく輝いているから



星の強い夜に
抱きしめて
くれたこと



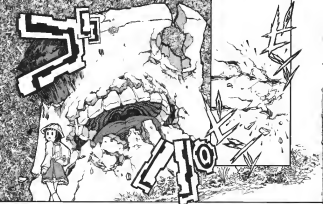












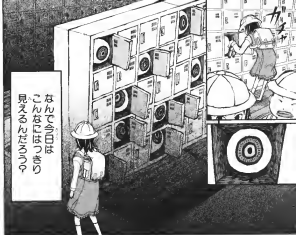
なんで
だろう…



家の中じゃないのに



憂な気配ばかり
感じる





なんで……



さあ
どれが
欲しい？



帰ったら
お母さんに
相談して
みようかな……

でも
心配が
ける
かも



アイドルに
映画俳優に
ホームラン王に
模範

うん

なんでも
あるぞ

今なら
特別に
五割引さ

さあ
買った
買った





サイン買わない？

よう

そこのく
可愛い
お嬢ちゃん



これが
会って
みると

結構気さくな
オッサンでね……



キララーニ

.....



おい
そのお前
何してる！

.....



あら……

つれない
のね……



やべ
急用を
思い出した



また
来るから
なッ!!

待て
こら!!









お母さん!?

何処!?

お母さん!?



お母さん!!



お母さんは
何処にも
いませんでした
書き置きの一
つもなくて
消えてしまっ
たのです



お母さん



お母さん…
お母さん…

私、お母さん…
どうしよう



お母さん!!



こんばんは



お母さん!!



待てッ
待て!!



ガラッ

ちよつと
待て!!



君のお母さんから
伝言を
預かってるんだ



お母さん
から？

お母さん
はとうし
たの？

今、
どこかに
いるの？



言えない

というか
オレも
知らない



預かったのは
伝言だけだ

……
伝言



『この家の
鏡を探せ』





確かめる？



!?

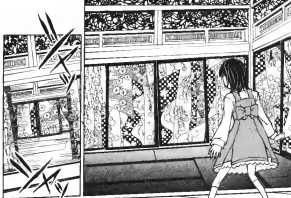


これは…

何？









……
鏡
……



ようも
我が鏡地獄を
くぐり
よった
抜け

やはり
その左眼。



ふふん
もう少し
おびえるかと
思ったが……

肝が太いのも
親譲りと
言う事か

誰……
ですか？

我は
雲外鏡

偽りを映す
夜の世の鏡

お母さんは
何処？
あなたが
何かしたの？

していたと
いうべきか……
もはや……

いや……
お君に語るべき
事ではない

この家から
一歩も
出さぬ

な 風 雨
い く 飛 雪 也

電氣の要電

お前まで
取り違えては
申し訳が立たぬ

!?

うああっ！

うう
……!!

おとなしく
この家いへにいと
誓ちかうか？

ふは
ふは

暗くらしか
ろう

さあ
言え

言いって
しまえ

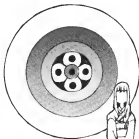
さすれば
その左眼ひだりめを
封ふじるだけ
で
許ゆるしてやるう

どうだ？

イヤ!!

絶対
いや!!

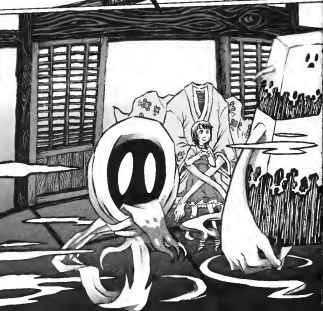
お田さん



誰?











うむ



何をするか
とはお前の方
だろが
雲外鏡

お前ごときが
お手向かい
いたしていい
相手じゃないよ



ぬ
!?



ぬ
かせ!!



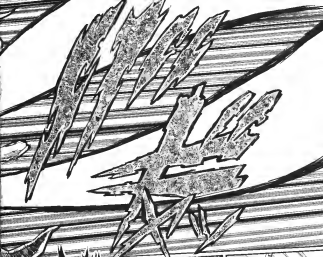


あいよう



後は
頼むぜ
小袖の









お母さん



よく
頑張
り
まし
たね



鏡の呪縛から
解き放たれた
ということね

あなたが
これを見ている
ということば



.....

世界の
もう一つの
意味

まこらに
話してあげる

あなたの
秘密
本当のこと



まこらにどうって
辛い話になるわ
それでも良い？

うん

お母さんが
話したいなら
話して
私ちゃんと聞く
から



.....そう

まこらは
強い手ね

この世に居るものは人だけではないの

その影には真の世界の住人
化け物たちの住む夜の世がある

人の世と触れあい重なり
しかし交わらぬもの



それは妖怪皇
と呼ばれている

そして
夜の世界に
定着する
存在がいる

…その人がね
あなたの
お父さん

私のお父さんが
…妖怪皇…

あなたは人と妖怪の間に生まれたハイア
だから昔から化け物を普通の人間には
感じ取れない夜の世を漠然とだけと
感じてる事ができたの

…そう…

今のあなたの左眼
そこには
お父さんの力が
宿ってる

その力があれば
あなたは化け物を
見て語り
接する事ができる



だから私たちは
その屋敷に
住まわなければ







ねえ私
どうすれば
会えるの？

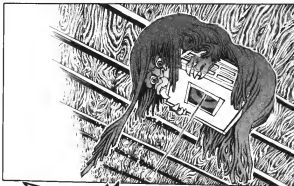


なんでえ
壁の
今
大事な話！

んが



なんか
来るよ!!



危ない
!!





!? お母さん



大事な話は
これから
だって時に...

むう

何て
こった...



お姫様
どちらへ

会いに
行く

へ?



会いに
行くの

会いに行くって
あつしらも居場所
知らねえんですよ



探すって
?



お化けの見える眼で
お父さんを捜せば
お母さんの居場所も
きつとわかる

なる



この左眼で
探す

……
そりゃあ
理屈で
しょうが……

日本たつて
広いんです
ぜ……

なんの
宛もなく
どうやって

それに

ひゃあ!

ろくでなしの
化け物ども
だって

うろろう
してるん
ですよ



ああ
行っちゃった
よ

どう
するよ
小袖の



どうするも
こうするも

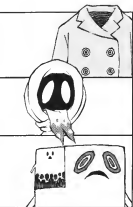


付いて
いくしか
ないだろ

んむ







その娘は
端境を歩む者







その右眼は
昼を見る人の眼
その左眼は
夜闇を射抜く
あやかしの眼

人の世と
あやかしの世
その狭間を
黄昏の御世を
行く少女…

まぶたに
父母を描きながら
あまたの化け物を
身に纏って





…その名は……



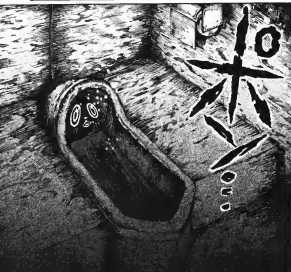
必ず
見つける
から

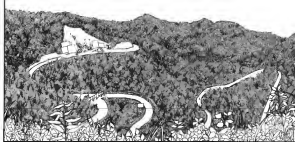




第2話 狸囃子 (前編)









遠い^{とほ}の近い^{ちかい}の

大きい^{おほい}の小さい^{こさい}の

うんうん



音が四方から
うねるように迫ってきて
騒々しいもんでしたぜ







妖怪の虫様
なんだけど

……



お父さん……

知らない？

？



じゃあ

お母さんは？





こんな人

ひゅーひゅー



ここにいた
おねえさんは
何処に行ったの？

ヒュッ



じゃあ…



我々なんぞとは
精度がちがうやね

流石は
妖怪皇の左眼



あんなとこに
お仲間が
いたのかい



必ず
見つけるから!!

お田さん!!





空腹中...





ああ…

おいたわしや
お嬢様



半分人間故に
食べずには
おられぬ…

あつしらが
代われるなら
代わつてやりたい！



この季節じゃ
山にもろくな
もんは無いし



世が世なら
化け物離宮で何不自由なく
暮らせるお方が
こんな目に…

一言お合じに
なれば



銭だらうが
紙だらうが



馬鹿!!

もう
忘れたのかい?



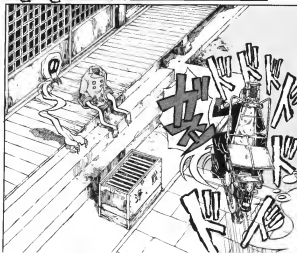
こんなこと
二度としないで

オヤ、

前とていつか、
お叱りを受け
はなりました

しかしよお
小袖の









お母様から授かった
大ヒントが
書いてある



わざわざ
結構ですよ

実はね
いい情報を
持ってきたんですが

情報？



お母さん？



あなたに
こつちなら
百円



お金
取るの？

情報屋さん
だからね



三百円





二十三元



二十圓



にやにや

いじま
しいねえ



あたっ!?

てめえが
言うか!?



せ、せ、







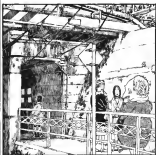


月形町









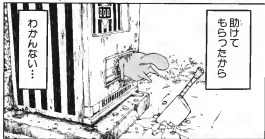






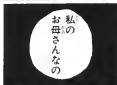
団三郎!!

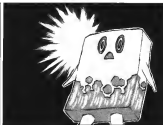


















聞こえる

おお
こいつあ……
まなだ……

狸囃子

うんうん

どっちから
聞こえる?

うにょ

でかしたぜ
壁の



くポ
んン
!? 酢





第3話 ◎ 狸囃子(後編)



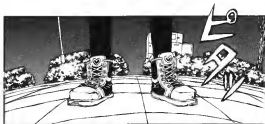
第3話 狸囃子(後編)





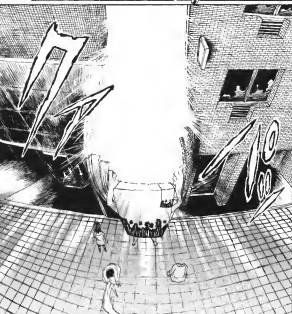


















なんだあ
ここは？









!? お姫様



!?

は
!?

小
袖
の
お
!?

キ





知らないの？



ちと肌臭い
感じだが
まあべっぴんじやのう

百年も経てば
好みになるかの



知らない
のね？

こっちはこい
駒をせい



お母さんは？



じゃあ



来いっちゅう
とろうが
こんガキヤあ!!



!?



……さん

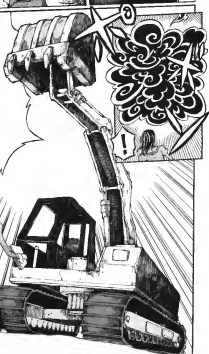
ぎゃあ!!







こん
ガキヤ
—!!



があ

!!



なに!?

キ...

キサマ...!!

!?

おふぎでないよ
無礼者が！

これは
助けてくれた
お礼……

です

酔

ぎゃあ！！

うりや！！





どんどん
どんどん
どん!!

めうー

な!?

ぐっ...

むん!

ま...

まだ
まだあ
!!

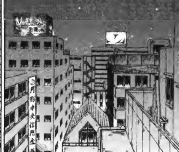


これで
どうーだあー!!















ばらばらになって日本各地に封じられております

生きているとも

死んでいるとも言えぬ

不可思議な形で

たとえば左眼が

あなた様の左眼にあるように





お父さんを渡せば
いつかはお母さんに
たどり着く

それがわかつたならいい
今は充分

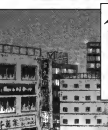
おねえちゃん！

くる、る

ボン酢くん…

……と
お母さん

ありがとう







誰かに
感謝とかされたの
初めてだから



何だか
上手く言えないけど
その…変な感じ…





少女奇譚 まいご
初冊設定資料集

● まいご + 小袖の手







● 本物と偽



1. 本物



2. 偽物



3. 偽物



4. 偽物



5. 偽物



6. 本物

7. 偽物

8. 偽物

9. 偽物

10. 偽物

あとがき

原作 平野俊貴

妖怪モノなので「^{あつぱ}最血殿 美夕」では
できないことをやりたかったのです。
阿部クンと植竹クンの協力で想像以上の
作品になり、満足しています。
毎回、ネームがあがってくるのを僕も
楽しみにしています。
今後の展開にもご期待下さい。

植竹須美男

まこらのネームが楽しみである。
必ず何処かに「おっ！」と思う斬新な
絵が用意してある。それに触発され、
こっこのイメージもどんどんふくらむ。
それが面白い。
だから、原作者のくせに一読者のよう
にワクワクして持っているのである。



イラスト：平野俊貴

漫画

阿部洋一

『少女奇談まこら』…まだそのタイトルすら決まっていないうプロットを天ぷら屋で見せて頂いた時から、そのポップで可愛らしくレトロな書りのする内容に惚れ続けております。

平野さん、植竹さんの原作は、そこから広げられるような書かれ方をされていて、結構好き放題やってもそれを許してくれるという懐の広さがありました。ただでさえ好きな内容な上、好みの上乗せまで出来て、こんな良い環境でやらせてもらっているのかなあってくらいとても楽しくやらせてもらってます。

特に好みのシーンがありまして、第2話でまこらが地面をほじくった穴からズルッとヒモのような妖怪を引き抜くシーンがあるのですが、この部分を原作で初めて読んだときとても悶えたのを覚えています。

第1話ではまだ描みきれていなかった『まこら』のテイストや方向性もここでわかったような気がしますし、もう『まこら』という作品そのものを象徴するシーンだと思います。

そんな『まこら』と一年以上も付き合い続けられたところか、無事単行本まで出させて頂けるとは夢のようです。

そんな単行本を手にとって皆様読んで頂けてるのもまた夢のようです。もう色んな人に感謝感謝です。ありがとうございます。今後ともまこらをよろしくお願い致します。ではっ！

●漫画

阿部洋一

●原作

平野俊貴

植竹須美男

●作画STAFF

西 裕也

杉原☆白夕輝☆真由美

久保直子

沢井風友

高橋玲香

阿部浩美

次巻予告

まじっくを狙う新たな妖怪……

それは――

猫！？





可愛い見かけと
内面な強さ！
鋭い爪がまごころを襲う

少女奇談

赤35

第2巻

漫画：阿部佳

原作：平野俊貴・植竹須美男

2007年6月19日(火)発売!!



少女奇談 まこら

I

月刊少年ファンダ2006年8月号～11月号掲載作品

2007年6月19日／初版発行

著者／阿部洋一
原作／平野俊貴・権竹須美男

©Yoshi Abe / Toshiko Hirano / Sumio Uetake 2007

発行人／齋藤秋男
発行所／株式会社リイド社
〒166-8560東京都杉並区高円寺北2-3-2
TEL03-5373-7601（代）
印刷所／凸版印刷株式会社
製本所／凸版印刷株式会社

○書店本、私丁本は小社営業部にお願いください。
送料小社負担にて、お取り寄せいたします。

○本書の一部または全部を無断で複製、転載、上映、放送等することは、
法律で定められた場合を除き、著作権及び出版者の権利侵害となります。
あらかじめ小社まで許諾をお求めください。